

科目名称	配当年次	単位数	到達目標	DP1-1 客観性・自律性 【幅広い教養】 被服学を多角的に捉えるための幅広い教養を身につけており、自ら発展的な学修ができる。	DP1-2 客観性・自律性 【専門知識】 被服学に関する体系的な専門知識を修得し、衣生活における人と自然・社会環境との関係を深く追求し、主体的に考え、自律的に行動する能力を身につけている。	DP1-3 客観性・自律性 【専門技能】 生活の質の向上と人類の福祉に貢献するため、被服学の広範な知識と専門的な技能を修得し、修得した技能を主体的判断のもとに活用できる。	DP2 課題発見・解決力 社会の動向を踏まえ、衣生活における人と自然・社会環境に関する課題を発見し、被服学の専門的な知識・技能を活用して、諸課題を分析し、解決できる能力を身につけている。	DP3 リーダーシップ 衣生活における人と自然・社会環境に関する目標を掲げて共有したうえで、リーダーシップを発揮し、他者とともに生活の質の向上に貢献できる。
基礎ゼミナール	1	1		◎				◎
論理的思考・文章表現	1	1		◎				
ライフプランと自己実現	1	2		◎				
課題解決ワークショップ	1	1		◎				◎
データサイエンスとICTの基礎	1	2		◎				
情報処理	1	2		◎				
情報の分析と活用A	1・2	2		◎				
情報の分析と活用B	1・2	2		◎				
英語コミュニケーションⅠ (Basic)	1	1		◎				
英語コミュニケーションⅠ (Intermediate)	1	1		◎				
英語コミュニケーションⅠ (High-Intermediate)	1	1		◎				
英語コミュニケーションⅠ (Advanced)	1	1		◎				
英語コミュニケーションⅡ (Basic)	1	1		◎				
英語コミュニケーションⅡ (Intermediate)	1	1		◎				
英語コミュニケーションⅡ (High-Intermediate)	1	1		◎				
英語コミュニケーションⅡ (Advanced)	1	1		◎				
英語コミュニケーションⅢ (Basic)	2	1		◎				
英語コミュニケーションⅢ (Intermediate)	2	1		◎				
英語コミュニケーションⅢ (High-Intermediate)	2	1		◎				
英語コミュニケーションⅢ (Advanced)	2	1		◎				
英語コミュニケーションⅣ (Basic)	2	1		◎				
英語コミュニケーションⅣ (Intermediate)	2	1		◎				
英語コミュニケーションⅣ (High-Intermediate)	2	1		◎				
英語コミュニケーションⅣ (Advanced)	2	1		◎				
英語コミュニケーションⅤ (High-Intermediate)	3	1		◎				
英語コミュニケーションⅤ (Advanced)	3	1		◎				
英語コミュニケーションⅥ (High-Intermediate)	3	1		◎				
英語コミュニケーションⅥ (Advanced)	3	1		◎				
TOEICⅠ (Basic)	1	2		◎				
TOEICⅠ (Intermediate)	1	2		◎				
TOEICⅠ (High-Intermediate)	1	2		◎				
TOEICⅠ (Advanced)	1	2		◎				
TOEICⅡ (Basic)	1	2		◎				
TOEICⅡ (Intermediate)	1	2		◎				
TOEICⅡ (High-Intermediate)	1	2		◎				
TOEICⅡ (Advanced)	1	2		◎				
TOEICⅢ (High-Intermediate)	2	2		◎				
TOEICⅢ (Advanced)	2	2		◎				
フランス語Ⅰ (入門)	1	2		◎				
フランス語Ⅱ (表現)	1	2		◎				
応用フランス語 (総合)	2・3・4	2		◎				
中国語Ⅰ (入門)	1	2		◎				
中国語Ⅱ (表現)	1	2		◎				
応用中国語 (総合)	2・3・4	2		◎				
ドイツ語Ⅰ (入門)	1	2		◎				
ドイツ語Ⅱ (表現)	1	2		◎				
応用ドイツ語 (総合)	2・3・4	2		◎				
ロシア語Ⅰ (入門)	1	2		◎				
ロシア語Ⅱ (表現)	1	2		◎				
スペイン語Ⅰ (入門)	1	2		◎				
スペイン語Ⅱ (表現)	1	2		◎				
イタリア語	1	2		◎				
アラビア語	1	2		◎				
基礎日本語 (留学生対象)	1・2	2		◎				
応用日本語 (留学生対象)	1・2	2		◎				
日本の歴史を学ぶ	1・2・3・4	2		◎				
世界の歴史を学ぶ	1・2・3・4	2		◎				
人間と地理を学ぶ	1・2・3・4	2		◎				
文学をひらく	1・2・3・4	2		◎				
芸術をひらく	1・2・3・4	2		◎				
哲学とは何か	1・2・3・4	2		◎				
心理を学ぶ	1・2・3・4	2		◎				
自己開発A	1	2		◎				
自己開発B	1	2		◎				
法律を学ぶ (日本国憲法)	1・2・3・4	2		◎				
法律を学ぶ (概論)	1・2・3・4	2		◎				
政治を学ぶ	1・2・3・4	2		◎				
倫理学とは何か	1・2・3・4	2		◎				
国際関係を学ぶ	1・2・3・4	2		◎				

科目名称	配当年次	単位数	到達目標	DP1-1 客観性・自律性 【幅広い教養】 被服学を多角的に捉えるための幅広い教養を身につけており、自ら発展的な学修ができる。	DP1-2 客観性・自律性 【専門知識】 被服学に関する体系的な専門知識を修得し、衣生活における人と自然・社会環境との関係を深く追求し、主体的に考え、自律的に行動する能力を身につけている。	DP1-3 客観性・自律性 【専門技能】 生活の質の向上と人類の福祉に貢献するため、被服学の広範な知識と専門的な技能を修得し、修得した技能を主体的判断のもとに活用できる。	DP2 課題発見・解決力 社会の動向を踏まえ、衣生活における人と自然・社会環境に関する課題を発見し、被服学の専門的な知識・技能を活用して、諸課題を分析し、解決できる能力を身につけている。	DP3 リーダーシップ 衣生活における人と自然・社会環境に関する目標を掲げて共有したうえで、リーダーシップを発揮し、他者とともに生活の質の向上に貢献できる。
地域社会と家族を学ぶ	1・2・3・4	2		◎				
経済を学ぶ	1・2・3・4	2		◎				
社会を学ぶ	1・2・3・4	2		◎				
自然と地理を学ぶ	1・2・3・4	2		◎				
数学への招待	1・2・3・4	2		◎				
生物学への招待	1・2・3・4	2		◎				
物理学への招待	1・2・3・4	2		◎				
化学への招待	1・2・3・4	2		◎				
健康スポーツ実習A	1・2・3・4	1		◎				
健康スポーツ実習B	1・2・3・4	1		◎				
健康スポーツ演習	1	1		◎				
企業と社会の仕組み	2・3・4	2		◎				
マーケティング	2・3・4	2		◎				
女性の生き方と社会	2・3・4	2		◎				
現代社会の諸課題（経済・産業）	2・3・4	2		○				◎
現代社会の諸課題（環境・科学）	2・3・4	2		○				◎
現代社会の諸課題（文化・芸術）	2・3・4	2		○				◎
現代社会の諸課題（生活・地域）	2・3・4	2		○				◎
現代社会の諸課題（メディア・表現）	2・3・4	2		○				◎
教養総合ワークショップ	1・2・3・4	2		○				◎
リーダーシップ開発演習Ⅰ	1・2・3・4	2		○				◎
リーダーシップ開発演習Ⅱ	1・2・3・4	2		○				◎
ワークショップファシリテーション	2・3・4	2		○				◎
家政学原論Ⅰ	1	2			○	◎	○	◎
家政学原論Ⅱ	1	2			○	◎	○	◎
家庭経営学Ⅰ	1	2			◎	◎	◎	○
家庭経営学Ⅱ	1	2			◎	◎	◎	○
消費者経済学	1	2			◎	◎	◎	○
生活関連法規	3・4	2			◎	○		
家族関係学	1	2			◎	◎	○	◎
人間形成の心理学	3	2			◎	◎		○
児童文化論	3	2			◎	○	◎	◎
保育学	3	2			◎	◎	○	◎
社会福祉論	1	2			◎	◎		◎
人間学	1	2			◎	○	○	○
高齢者論	1	2			◎	◎	○	◎
食物学概論	1	2			◎	◎	○	◎
住居学概論	1	2			◎	○	○	○
考古学	3・4	2			○	◎	○	◎
環境学概論	2	2			◎	◎	○	○
統計学	1	2			◎		◎	○
家庭電気・機械	3	2			◎	○	○	
被服基礎科学	1	2			◎			
被服材料学Ⅰ	1	2			◎			
被服材料学実験	2	1			○	◎	◎	◎
被服材料学Ⅱ	2	2			◎			
機器測定法	3	2			○	◎		
被服繊維学実験	3	1			○	◎	◎	◎
被服管理学Ⅰ	2	2			◎			
被服管理学実験	2	1				◎	◎	◎
染色加工学	2	2			◎			
被服管理学Ⅱ	3	2			◎	○	○	
染色実習	3	1				◎	◎	◎
染織品保存科学	3・4	2			◎	◎	○	
染織文化史	1	2			◎			
西洋服装史	1	2			◎			
東洋服装史	2	2			◎			
染織品保存修復論	2	2			◎			
染織品保存修復実習	3・4	1			○	◎	◎	◎
和服文化論	1	2			◎		○	
伝統和服制作実習Ⅰ	2	1			○	◎	○	
伝統和服制作実習Ⅱ	3	2			○	◎	○	
被服造形基礎実習	1	1			○	◎	○	
被服造形学	1	2			◎		○	
被服造形実習Ⅰ	1	1			○	◎	○	
被服造形実習Ⅱ	2	1			○	◎	○	
被服造形実習Ⅲ	3	1			○	◎	○	
被服パターン設計演習	3	2			○	◎	○	
被服人間工学演習	3	2			○	◎	◎	◎
コンピュータグラフィックス	1	2				○	◎	
アパレルCADⅠ	2	2			○	○	◎	
応用統計学Ⅰ	2	2				○	◎	○
アパレルCADⅡ	3	2			○	○	◎	
応用統計学Ⅱ	3	2			○	○	◎	○
被服デザインⅠ	1	2			○		◎	
被服デザインⅡ	1	2			○	○	◎	◎
色彩デザイン	1	2			○	○	◎	
デザイン計画学Ⅰ	2	2				○	◎	
デザイン計画学Ⅱ	2	2				○	◎	
デザイン企画	3	4					◎	
アパレル消費科学	1	2			◎			

科目名称	配当年次	単位数	到達目標	DP1-1 客観性・自律性 【幅広い教養】 被服学を多角的に捉えるための幅広い教養を身につけており、自ら発展的な学修ができる。	DP1-2 客観性・自律性 【専門知識】 被服学に関する体系的な専門知識を修得し、衣生活における人と自然・社会環境との関係を深く追求し、主体的に考え、自律的に行動する能力を身につけている。	DP1-3 客観性・自律性 【専門技能】 生活の質の向上と人類の福祉に貢献するため、被服学の広範な知識と専門的な技能を修得し、修得した技能を主体的判断のもとに応用できる。	DP2 課題発見・解決力 社会の動向を踏まえ、衣生活における人と自然・社会環境に関する課題を発見し、被服学の専門的な知識・技能を活用して、諸課題を分析し、解決できる能力を身につけている。	DP3 リーダーシップ 衣生活における人と自然・社会環境に関する目標を掲げて共有したうえで、リーダーシップを発揮し、他者とともに生活の質の向上に貢献できる。
消費者調査法	2	2			○	◎	○	
マーケティング論	3・4	2			◎			
被服マーケティング演習	3	2				○	◎	◎
ファッションビジネス論	3	2			◎		○	
アパレル販売論	3	2			◎			
被服心理学	3	2			◎			
消費衣生活論	3・4	2			◎			
社会臨床心理学	2	2			◎		◎	◎
被服衛生学	3	2			◎		○	
被服環境学	3・4	2			◎			
化粧品科学概論	3・4	2			◎			
コスメティックマーケティング論	3・4	2			◎			
被服学ゼミナール A	2	2			○	○	○	◎
被服学ゼミナール B	3	2			○	○	○	◎
卒業論文	4	6		◎	◎	◎	◎	◎
卒業制作	4	6		◎	◎	◎	◎	◎
卒業演習	4	4		◎	◎	◎	◎	◎
テキスタイルアドバイザー実習	3	1					○	◎